

# 総合内科専門医研修ネットワークプログラム

## 1 はじめに

プログラムリーダー 富士宮市立病院 院長 米村 克彦

血液・尿検査法の開発や画像検査などの進歩によって、病態解明や診断法がより専門的になってきており、新しい治療薬の開発によって治療法もより専門的になっており、大学附属病院や大規模総合病院では内科領域を細分化しての診療が行われています。高齢化に伴って複数の疾患を合併している患者が増加し、専門的に、かつ総合的な診療を行う必要性が増し、このようなニーズに対応できるのが中～小規模総合病院の内科です。中～小規模総合病院は大学附属病院や大規模総合病院と診療所のすき間を埋める医療を行っています。このプログラムに参加している病院の内科医師は、それぞれの専門分野での研鑽を積んで専門医として活躍している一方で、地域住民のニーズに応じた総合的な医療も行っています。このような病院で研修を積むことにより、専門的な医療のみならず、総合的な医療の研修をすることができます。



## 2 特徴

縦割り診療科ではなく、一つの診療科（グループ）においてプライマリケアを中心としての診断・治療を行うことによって、全人的な医療を目指すプログラムです。

## 3 目的

専門的な診療に加えて、総合的で幅広い診療能力を身につけ、広い知識と練磨された総合内科医の育成を目的としています。

## 4 目標

総合内科専門医の取得を目標としています。

## 5 研修カリキュラム

日本内科学会『研修カリキュラム』に準拠します。

## 6 研修例

- 1) 研修は複数病院（2病院以上）で行います。
- 2) 基本的に、一つの病院での研修期間は1年間となります。  
ただし、必要に応じて研修期間の延長・短縮は可能です。
- 3) 研修先病院の調整は、研修医の希望を配慮し個別に行います。

## 【例】

下記はあくまでも例であり、個別に調整します。

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	伊東市民病院											

2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	国際医療福祉大学熱海病院											

3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	富士宮市立病院											

4年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡がんセンター											

## 7 研修病院群

### 1) 教育施設

国際医療福祉大学熱海病院

沼津市立病院

富士市立中央病院

富士宮市立病院

順天堂大学医学部附属静岡病院

### 2) 教育関連病院

伊東市民病院

国立病院機構 静岡医療センター

静岡県立静岡がんセンター

## 8 研修期間

3～4年間